

施策番号	0801		
施策名	多様で活力ある中小・ベンチャー企業の育成と発展支援		
概要	中小企業の経営の安定，向上を図り，地域の経済力を高めるため，中小企業への金融支援を行うとともに，産業支援機関等による経営支援や技術・研究開発支援，人材育成など，企業ニーズに即した支援事業を推進する。		
担当局・部室	産業観光局・新産業振興室	共管局・部室	
上位政策	8 産業・商業		
施策に関する主な分野別計画等	京都市新価値創造ビジョン		

### 施策の評価

#### 1 客観指標評価

指標名	24年度	25年度	26年度評価						
			前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト	
1 企業課題対応済み件数(件)	a	a	347	149	200	74.5%	b	1.00	
2 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
3 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
4 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
5 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
6 -	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				b	

#### 2 市民生活実感評価

\*この評価は，毎年5月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

設問	26年度回答					有効回答者数	評価	
	そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない			
1 京都では，さまざまな企業や産業の活動が互いに刺激し合って発展している。	46	202	172	42	22	484	b	
	9.5%	41.7%	35.5%	8.7%	4.5%			
2 -							-	
3 -							-	
4 -							-	
5 -							-	
						市民生活実感調査総合評価		b

### 3 総合評価(客観指標総合評価+市民生活実感調査総合評価)

B	施策の目的がかなり達成されている					25年度	A
	重み付け	<input checked="" type="checkbox"/> 客観指標	b	<input type="checkbox"/> 市民の実感	b		
(重み付けの理由) 当該施策においては、企業ニーズに即した支援が重要であるため、企業課題の解決状況に係る客観指標を重視する。						24年度	A
(原因分析) 【客観指標】前年度と同じく積極的に企業訪問を進め、中小企業の課題に対応したが、経済状況の好転に伴い支援要望件数が減少した結果、企業課題対応件数も前年度と比べて減少し、a→b評価となったものの評価は安定している。 【市民の実感】5割程度の方が様々な企業の発展を感じている背景には、伝統産業から先端産業に至る元気な中小、ベンチャー企業等の集積による産業連関都市の活力への評価があるものと思われ、前年度に引き続きb評価となった。							

#### 今後の方向性の検討

#### <この施策を構成する事務事業>

	事業名	事業費の状況(千円)		26年度事務事業評価結果 における目標達成度評価	担当局
		25年度 決算額	26年度 予算額		
1	公契約基本条例に関する調査	5,892	6,036	—	行財政局
2	染色整理業者に対する上下水道料金の減免	28,625	31,534	良い	産業観光局
3	中小企業海外展開支援事業	48,195	53,760	かなり良い	産業観光局
4	京都クリエイティブ海外展開助成制度	—	6,705	—	産業観光局
5	中小企業金融支援事業	91,287,031	84,195,650	普通	産業観光局
6	中小企業連携支援事業	7,284	7,241	良い	産業観光局
7	京北商工会事業助成	5,084	5,084	普通	産業観光局
8	中小企業創業・経営支援事業	85,759	91,904	良い	産業観光局
9	C S R (企業の社会的責任) 推進の支援	2,356	2,055	悪い	産業観光局
10	地域経済活性化支援事業	6,088	1,284	良い	産業観光局
11	地域を支える中小企業の体質強化事業	—	16,461	—	産業観光局
12	技術人材国内移転促進事業	—	26,596	—	産業観光局
13	異業種交流等連携支援事業	4,057	4,391	良い	産業観光局
14	地域プラットフォーム事業	35,583	33,383	普通	産業観光局
15	未来創造型企業支援プロジェクト	34,688	31,387	かなり良い	産業観光局
16	中小企業パワーアッププロジェクト	50,177	48,177	かなり良い	産業観光局
17	クラウド・ビジネス創出事業	6,473	5,473	かなり良い	産業観光局
18	大学発技術シーズの活用支援事業	4,473	—	良い	産業観光局
19	京都市創業支援工場(VIF)	217	381	かなり良い	産業観光局
20	日本商工会議所青年部第34回全国大会(京都会)支援事業	—	7,606	—	産業観光局

\*予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

#### <今後の方向性>

- 未来の京都を担う有望な中小・ベンチャー企業等の発掘から育成までの一貫したハンズオン(企業と伴走し、課題解決に向けた様々な支援を実施すること)による支援策等を展開する。
- 新たなイノベーションを生み出す中小・ベンチャー企業の新事業創出を促進するため、ビジネスプランのブラッシュアップ(磨き上げ)や資金調達、魅力ある新商品・新サービス等の販路開拓支援等、金融、経営、技術・研究開発、事業化、海外展開など総合的な支援策を展開する。

施策名	0801	多様で活力ある中小・ベンチャー企業の育成と発展支援				
指標名	企業課題対応済み件数（件）					
担当課	新産業振興室	連絡先	222-3324			
<b>1 指標の説明</b>						
経営者の課題解決を図る中小企業パワーアッププロジェクトにおいて、経営課題を発掘し、継続的なフォローを行うパワーアップコーディネータが訪問し、企業の課題に対して対応した件数						
<b>2 指標の意味</b>			<b>3 算出方法・出典等</b>			
支援企業（訪問企業）の課題解決に向けた取組状況を示す指標			出典：事業担当課調べ			
<b>4 数値</b>						
	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	24年度	25年度		数値	根拠	達成度
数値	347	149	198件減	200	実績を踏まえ、対応件数を維持することとして目標を設定	74.5%
	全国順位	中長期目標			備考	
		数値	目標年次	達成度		根拠
数値						
<b>5 評価基準</b>		<b>6 基準説明</b>		<b>7 評価結果</b>		
最新数値の目標値に対する達成度が a：80%以上 b：60%以上～80%未満 c：40%以上～60%未満 d：20%以上～40%未満 e：20%未満		当該指標については、経済状況によって課題発生数が増減するなど、外的要因によるところが比較的高いことから、80%以上をa、以下20%刻みで基準を設定した。		24	25	26
				a	a	b